

# きりひろく 高等部だより

## 8月

発行年月日 2024年8月30日

発行人  
京都府立井手やまぶき支援学校  
高等部

今年の夏の『パリオリンピック』『パリパラリンピック』では、真剣で一生懸命な選手達の姿に心動かされた方も多いと思います。一生懸命な姿は、周りの人をひきつける力がありますね。

新しい競技『ブレイキン』の登場に新しい時代を感じると共に、『eスポーツ』の種目化の検討が始まっていることを知り、もしかすると『家から参加できるオリンピック』のように多様な人がより参加しやすい形も生まれるのかもしれないなどワクワクした夏でした。

さて、高等部にも『ふれあい・心のステーション』や『やまぶき祭』、『京しごと技能検定』と大きな行事がやってきます。生徒それぞれが目標の達成に向けて学習を重ねていきますので、生徒の一生懸命さや真剣に取り組む姿をぜひ参観・応援していただきたいと思っています。

行事も多く、校外実習等の進路実現に向けた取組も本格化する後期です。

時には、生徒も息切れしたり悩んだりすることもあるかと思いますが、それは真剣に、一生懸命に学習に取り組んでいるからこそその姿だと受け止めていただき、御家庭でも励まして支えてくださいますようお願いいたします。

高等部総括主事 辻 喜朗

### むすぶ

### 校外学習・実習を通して

### みかく

### 作業学習

## 作業学習「木工」

1学期は、ふれあい心のステーションにむけて、やまぶきコースター、SHIKI、やまぶきフラワーの3つの製品作りに取り組んできました。

ふれあい心のステーションに、井手やまぶき支援学校が参加する9月11日には、自分たちが頑張って作ってきた製品を、自信をもって説明して、販売してくれると期待しています。ぜひみなさんもお越しください！  
担当/吉松



## あっと際立つアーティスト



みらいデザインコース  
2年  
1

京田辺市から御依頼いただき、京田辺市障がい者スポーツ大会の冊子表紙を描きました。だれもが自分らしくスポーツを楽しみ、スポーツを通じて触れ合うコンセプトを表現しています。

### 大好きな一冊

## 「アルジャーノンに花束を」 (作者)ダニエル・キエス 早川文庫

私が大学生のときに、課題のために出会った本です。主人公のチャーリー・ゴードンは知的障害者であり、母親からの折檻を受けたり友人からのいじめやからかいを受けて決して幸せではなかったが、知能を得たことによって、いじめや嘲笑いを受けることはなくなり、その意味でチャーリーは幸せを手に入れます。しかし、他人に対する猜疑心を持つようになったり、純粋な人間を信じる気持ちを失い苦悩するようになります。本当の幸せとは何か。生きていくとは何なのか。いつ読んでも考えさせられる本です！  
(高等部1年1組担任 堤 真帆)

